

要請番号 (JL64218B07)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セネガル	H107 助産師		個別	交替 4代目	2年	・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健・社会活動省

2) 配属機関名 (日本語)

タンバクンダ保健区

3) 任地 (タンバクンダ州タンバクンダ県タンバクンダ市) JICA事務所の所在地 (ダカール)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 8.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先はタンバクンダ県(人口約30万人)内の地方都市及び周辺村落における保健行政、医療機関の監督を行う機関である。県の保健行政の責任者である保健区長(医師)の指揮のもと、配属先に併設されている保健センター、主要村落部に設置されている保健ポストにおいて、住民の一般診療、妊婦健診、栄養失調児対応、予防接種など住民の健康に係る保健医療サービスを提供している。その他、住民によって結成された保健委員会が運営する保健小屋や、住民から選出された地域の保健ボランティアに対する支援を行っている。なお同配属先には、2018年2月に前任の助産師JVが派遣されており、2018年8月には青少年活動JVが派遣予定である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

任地の医療施設や医療従事者は、課題はあるが医療機関として一定レベルの機能はしている。一方で病棟外に目を向けると、自宅出産や産前産後健診の未受診・中断等の医療機関へのアクセスの問題、さらに妊婦や乳幼児を取り巻く劣悪な生活環境や衛生・栄養問題、母子の健康に対する知識や認識の不足等が、任地で産まれてくる子どもの健康的な発育を阻害する要因となっている。JVは、医療に関する知見や経験を持つ者としての視点から、妊婦や乳幼児の健康や生活上の課題を見出し、任地で産まれてくる子どもが胎児期を含めた「人生最初の1000日」に可能な限り適切なケアや栄養を得つつ、より衛生的で健康的な生活を送れるように支援を行う。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

病棟外にて、住民から選出された地域の保健ボランティアや住民の協力者とともに、以下の活動を行う。

- ターゲット地域を決め、妊婦や乳幼児の健康状態と生活実態を把握し、課題を特定する。
 - 医療機関にアクセスできない・しない母子を継続的にモニタリングし、医療機関へのアクセスを促すとともに、健康・生活改善のための働きかけを行う。
 - 医療機関外で活動を行っている地域の保健ボランティアの知識や能力向上に資する活動を企画・実施する。
 - 妊婦に対して、お産や育児に役立つ知識や生活上の工夫をアドバイスする。
- ※身体への侵襲行為は行わない。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

特になし

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長:保健区長(40代男性)、配属先同僚:医師、看護師、助産師、事務職員、各保健ポスト長(20~50代男女)
活動対象者:地域の保健ボランティア(マトロン、ルレ、バジヌゴッホと呼ばれる地域住民(男女))及び妊婦をはじめとする地域住民

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（助産師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（ステップ気候） 気温：（15～50℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・身体への侵襲行為は行わない。
- ・住居は、同任地のボランティアと同居になる可能性もある。